

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	6番 野上慎治 予定日時 9月4日(火) 10:00~11:00	安全・安心なまち づくりについて	1 情報提供・情報共有について	今回の西日本豪雨では、支流の流れが合流地点でせき止められて水位を上げてしまう「バックウオーター現象」が起きたため、堤防が次々と決壊したと言われています。本市のハザードマップ（洪水避難地図）を見ると、小糸川と派川江川の中富付近の危険度が最も高いと思われます。地域住民への事前の情報提供は十分にできているのか、お伺いします。
			2 避難所の備品・備蓄について	避難所では水・食料とともにトイレの確保が大切です。水洗トイレが使えなくなる状況も多々発生しています。市ではマンホール型トイレや簡易トイレをどの程度準備されているのか、お伺いします。
			3 公費負担の対象について	西日本豪雨では、被災住宅の土砂などを撤去する費用について、公費負担の対象が自治体ごとに異なるため、住む市によって受けられる支援に格差が生じました。被災者から見れば非常にちぐはぐな対応であり、行政に対する不信を拡大しかねない対応です。災害に対しては、少なくとも県レベルでの統一した対応が必要であると考えますが、現在の市の実情と今後の方向性についてお伺いします。
		子どもが育つ学校 づくりについて	1 子ども達の登下校の安全対策について	大阪北部地震では登校途中に地震が発災したため、学校は子ども達の安全確認、保護者との連絡などで大変混乱しました。保護者との連絡を取らずに集団下校をした学校もありました。本市において、登下校中に震度5以上の地震が発災した場合、子ども自身の対応、学校の対応、保護者の対応はどのようになっているのか、お伺いします。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 インターネットやインターネットゲーム依存症対策について	インターネットは上手に利用すれば大きな価値を生み、私たちの生活になくてはならないものになっています。しかし、悪用されれば犯罪に巻き込まれたり、過度の依存を引き起こしたりもしています。本年WHO（世界保健機関）は精神障害の一つとして「ゲーム障害」を認定しました。アルコールや覚せい剤は法的な規制がありますが、インターネットは野放し状態であり、家庭や本人の自覚に任されています。学校において、適切な関わり方を指導する必要があると考えますが、見解をお伺いします。
			3 キャリア教育の推進について	かつて子ども達は、農業や小売業など、身近に働く親の姿を見てきましたし、仕事にも参加をしていました。その経験の中で、自分の将来を考えてきました。しかし、社会環境が変化し、子ども達は、自らの将来に向けて、モデルを見つけ成長していくことが難しい時代になりました。そこで、学校の学習と社会とを関連付けた教育であるキャリア教育が生まれました。キャリア教育の重要性は認識されてきていますが、「一人一人の教員の受け止め方や実践の内容・水準には、ばらつきがある」との指摘もあります。本市のキャリア教育に関する現状と課題についてお伺いします。
		市の活性化のための交通機関のあり方について	1 コミュニティバスについて	小糸・清和地区においては、日本大学理工学部との共同研究の最終報告がなされ、今後の方向性が示されましたが、小糸川循環線と人見・大和田・神門線の現状と課題についてお伺いします。併せて、この二つの路線に関する住民の意見や要望をどのように掌握していく考えなのか、お伺いします。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 久留里線について	J R久留里線の活性化を図ることを目的として、本年3月、スタンプラリーが開催されましたが、成果と課題について伺います。
			3 高速バスについて	高速バスの利便性の向上は、本市の活性化に欠かせないものです。君津・新宿線が開通し利便性が向上したと思われませんが、利用状況と課題について伺います。 また、今後、横浜や品川などの路線開通の見込みについて伺います。
2	7番 石上 墨	第2次まちづくり 実施計画について	1 公共施設マネジメントについて	平成27年3月に公共施設マネジメント基本方針が出され、平成29年3月には公共施設等総合管理計画が示されました。本市の253施設・771棟ある公共建築物の延床面積を今後20年間で20%削減していく方向性は示されたものの、個別計画は現状示されていません。木更津市では、平成29年2月に「木更津市公共施設再配置計画」を策定し、今年3月に今後30年間における方向性を示しました。また、第1期実行プランで、個別施設12施設の具体的な計画も示されました。本市における個別計画の策定状況と基本的な考え方について伺います。
	予定日時 9月4日(火) 11:15~12:15		2 空き公共施設の利活用について	旧南子安職員住宅、旧南子安教職員住宅、旧外箕輪独身寮の3施設の土地・建物については、売却に向けて具体的に動きだしています。一方、学校再編後の空き施設に関しては、清和地区でワークショップを6回開催し、6つの利活用案が示されました。最終的な利活用方針については、全庁的な協議を行うとの回答でしたが、その後の進捗よくについて伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		安全安心に暮らせるまちについて	1 安全安心な暮らしの確保について	<p>災害に強い地域づくりを目指し、自主防災組織の設立と地域防災コミュニティの強化を進めています。そこで、現状の自主防災組織の設立状況と自主防災活動カバー率、目標値を達成するための取り組み、今後の自主防災組織の強化について伺います。</p> <p>また、災害発生時や防災啓発活動において、指導的な役割を担う災害対策コーディネーターを養成し、リーダー的人物を育成するとしていますが、進ちよく状況について伺います。</p>
			2 避難環境の整備等について	<p>発災時、避難者を速やかに受け入れる体制を整備しておくことは重要であります。また、要支援者を受け入れる福祉避難所の整備・確保が必要であります。現在の状況と早急に取り組むべき課題は何か伺います。</p>
			3 支援物資の調達について	<p>育児の負担軽減や災害時の備えになると期待される乳児用の液体ミルクの国内販売が8月8日に解禁されました。東京都は、今回の7月豪雨で大きな被害を受けた岡山県倉敷市の要請を受け、フィンランドから液体ミルク二千個を緊急輸入し、支援物資として提供したというニュースが報道されています。本市における支援をする、及び支援を受ける体制について伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		君津市スポーツ推進計画について	1 スポーツ振興について	生涯スポーツ社会の実現を掲げて、1995年より文部科学省がスポーツ振興施策の1つとして、幅広い世代の人々が、各自の興味関心・競技レベルに合うさまざまなスポーツに触れる機会を提供する、地域密着型のスポーツクラブの普及を進めてきました。本市でも小糸レインボークラブが設立され、地区のスポーツ振興に大きく寄与してきているところです。今後、未来への進展を図り、スポーツ行事への参加率向上や運動する意識の高揚を図るべきと考えますが、今後の取り組みについて伺います。
			2 既存施設の機能発揮について	昨年・今年とニュージーランド代表女子ソフトボールチームの受け入れを行って、市民の身近にスポーツをする環境・見る環境・支える環境がそれぞれ整っていることが望ましいと感じました。本市は新規施設整備を最小限にし、既存施設等の環境整備を行っていくとしておりますが、今後予定されている施設整備について伺います。
		君津市景観条例について	景観条例の骨子（案）について	平成31年7月の施行を目途に君津市景観条例が制定されるようとしていますが、骨子（案）の「市民の責務」について、どのように周知し、推進しようとしているのか伺います。 また、他の地方公共団体に対して、良好な景観形成について協力要請するとありますが、条例制定後の他自治体への影響について伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		教育環境の整備について	小・中学校へのエアコン設置について	平成30年第1回定例会において、学校再編に伴い施設改修が実施される中でのトイレの洋式化・普通教室へのエアコン設置等環境改善についても伺いました。この時は、必要なことは十分認識しており、検討していきますとの回答でありましたが、検討から設置決定まで短期間での決断に至った経緯を伺います。
3	8番 松本 裕次郎 予定日時 9月4日(火) 13:15~14:15	行財政運営について	1 第2次まちづくり実施計画の総括と第3次まちづくり実施計画について	平成25年3月に策定した君津市総合計画のもと、第1次まちづくり実施計画を策定し、「人が集い 活力あふれる 健康都市 きみつ〜夢と誇りの持てるまち〜」の実現に向けて、さまざまな施策を展開してきました。第1次まちづくり実施計画におけるこれまでの取組状況や成果・目標等を整理し、新たな3年間の期間を定め、第2次まちづくり実施計画に取り組んできました。最終年度となる第2次まちづくり実施計画の総括と第3次まちづくり実施計画の策定に当たって、現段階での主要課題を伺います。
			2 勤務管理状況について	社会的責任や法令順守などから、大きな問題となっている勤務管理ですが、職員の意識改革を図り、働き方を見直し、時間外労働を減少させることが必要と思われませんが、本市はどのような取り組みを行っているのか伺います。
			3 人材育成について	社会情勢が変化する中、多様化するニーズや、新たな行政課題へ柔軟かつ的確に対応していくために、計画的に職員の育成を行うとともに、質の高い行政サービスを提供できるよう、職員一人ひとりが能力を高めていくことが必要と思われませんが、本市においては、どのような人材育成を行っているのか伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		活力あるまちづくりについて	公共交通網の整備について	<p>高齢化の進展等に伴う交通弱者の増加により、公共交通の重要性はこれまで以上に高くなることが予想されることから、行政・交通事業者・市民の役割分担と協力のもと、地域の実情に応じた公共交通のあり方を検討する必要があると思われます。</p> <p>今後は、学校統合も控えており、スクールバスの導入が予定されていますが、民間路線バスやコミュニティバスの運行経路変更等の検討状況について伺います。</p>
		環境対策について	空き家対策について	<p>長期間、適切に管理されていない空き家は、治安の低下や犯罪の発生、安全性の低下、雑草繁茂や不法投棄の誘発による公衆衛生の低下、景観の悪化や地域イメージの低下等、地域の生活環境に影響を及ぼします。本市における管理状況と指導状況について伺います。</p>
		教育行政について	小・中学校の熱中症対策について	<p>近年、学校の管理下における熱中症の死亡事例は、減少傾向となっていますが、未だ後を絶ちません。一部の地域や学校では、水泳の课外授業を中止にしたり、終業式を教室内でとりおこなったりと、様々な対策を講じています。本市における熱中症対策について伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		子育て支援の充実 について	児童虐待防止対策について	<p>平成22年に全国の児童相談所が対応した児童虐待相談の件数は、56,384件とはじめて5万件を突破しました。また、平成28年には122,575件とわずか6年で倍以上に増えています。</p> <p>増加している児童虐待の早期発見、早期対応が課題となっている中で、さまざまな困難に直面した子どもの状況に応じて、これまで以上に、学校、市役所、児童相談所等の関係機関が連携し、虐待の未然防止、早期発見、早期対応及び切れ目のない支援が求められています。児童虐待防止に向けた本市の取り組み状況を伺います。</p>
4	9番 平田悦子	鈴木市長の君津市 への思いについて	君津市の誇れる部分と今後の君津市への期待について	<p>鈴木市長は10月に3期12年の任期を終えようとしておりますが、任期満了が迫る今、市長が考える君津市の誇れる部分とは何でしょうか。</p> <p>また、これからの君津市にどのような発展を望まれるのか、新市長に期待することは何か、お伺いします。</p>
	予定日時 9月4日(火) 14:30~15:30	近隣市との連携に ついて	1 市原市との連携、インバウンド観光施策について	<p>本市では、これまで市原市と協力し、世界に一番近いSATOYAMAプロジェクトを展開してきました。2020年が近づく中、今後、本市ではインバウンドに向けてどのような観光振興施策を行っていくのか、お伺いします。</p> <p>また、これまでの取り組みにより、観光客の流れにはどのような変化があったのか、お伺いします。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 木更津市との連携、アクアコインの活用について	<p>木更津市が現在導入に向けて取り組んでいる電子地域通貨「アクアコイン」は、生活圏が同じ君津市民にとっても注目すべきものであると考えます。</p> <p>木更津市はこれまで実証実験を行い、この秋から本格実施とのことですが、君津市として今後、共同実施等の考えがあるのかお伺いします。</p>
		よりよい学校教育の推進について	1 新学習指導要領への対応について	<p>小・中学校では、新学習指導要領への移行措置期間の第一学期が終了しました。小学校現場において教科化される外国語教育の実施状況についてお伺いします。</p> <p>また、今年度から小学生を対象とした「イングリッシュデイキャンプ」が実施されましたが、その状況をお伺いします。</p>
			2 新学校給食共同調理場の運営に伴う食育について	<p>新学校給食共同調理場では、配膳業務の委託業者が決定したところですが、「食育」という観点から見た場合、調理場ではどのような学習が行われるのでしょうか。</p> <p>また、これまで3つの調理場それぞれに栄養職員がおり、食教育に取り組まれていましたが、今後、調理場が1つになることにより、子どもたちにとって十分な教育を行うことができるのか、見解をお伺いします。</p>
			3 周東中学校の統合に向けた進ちょく状況について	<p>学校再編第1次実施プログラムの実行にあたり、1校目となる周東中学校の統合が迫ってきました。物理的な移動作業だけでなく、行事のすり合わせや生徒間の交流、カリキュラムの作成など、通常の学校運営にプラスでの取り組みが多くなることは明白です。それらの取り組みの進ちょく状況と、学校現場に対してはどのような対応を考えておられるのか、お伺いします。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		市街地の道路整備 について	(仮称)外箕輪・貞元線の橋梁設置について	貞元・郡地区の人口が増加している状況をふまえ、小糸川に外箕輪・杵師地区と、対岸の常代・貞元地区を連絡する橋梁を設置することで、新たな人の流れができ、市内の活性化や利便性の向上にもつながると考えられます。 今後の(仮称)外箕輪・貞元線の橋梁設置について、見解をお伺いします。
5	14番 橋本礼子 予定日時 9月5日(水) 10:00~11:00	行財政運営について	健全な財政運営に向けての取り組み状況について	鈴木市長の3期12年の任期中では、高齢化などによる扶助費の増加や、かつて短期間で整備された都市基盤や公共施設の長寿命化対策など、大変厳しい財政運営を強いられてきたと思いますが、その中で特に健全な財政運営に向けて取り組んだことは何か伺います。 また、今後対応が必要だと思ふ対策は何か伺います。
		安全安心に暮らせるまちについて	1 第二次君津市地域福祉計画について	1 いつまでも住み続けたい支え合いのまちの実現に必要な地域福祉計画の成果と課題をどのように捉えているのでしょうか。特に計画に載っている福祉サービス事業者との連携や支援体制は、構築されているのか伺います。 2 地域づくりには、社会教育と連携して地域の課題を把握し、解決していく必要があります。「地域で生きる」を応援する、地域福祉活動計画を推進する市内8つの地区社会福祉協議会の拠点を地域に根差した公民館等の場所に置くことができないか、伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 生活支援コーディネーターの活用について	<p>1 第7期介護保険事業計画で設置される生活支援コーディネーターを地域福祉に生かすことが有効と考えますが、見解を伺います。</p> <p>2 第1層第2層の生活支援コーディネーターの違いと市内にどのように配置する考えなのか、伺います。</p>
			3 君津中央公園について	<p>本市では、君津中央公園が防災機能を備えた近隣公園となっていますが、市民への周知や災害時の活用が明白になっていません。人口が密集している地域で災害が発生した場合の取り組みが必要と考えます。利用状況と防災対策の取り組みについて伺います。</p>
		教育行政について	1 図書館の開館時間の延長について	<p>1 近年、図書館の利用者が減っている中、いろいろな工夫が必要となっていますが、長年要望されている開館時間延長の取り組み状況を伺います。</p> <p>2 行政の改善努力を市民に見える形で示すことができる、今後の対策を伺います。</p>
			2 オリンピック・パラリンピック教育の推進について	<p>東京オリンピック・パラリンピックまで2年となりましたが、アスリートによる競技体験会等を含め、オリンピック・パラリンピック教育の推進状況について伺います。</p>
			3 外箕輪小学校の活用について	<p>平成6年に建設された外箕輪小学校は、地域住民に開放される多目的ホールが設置され、中庭とのオープンスペースがあり、多目的な学習活動ができるようにつくられています。当初の目的は達成されているのか、現在の活用状況を伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	4番 船田兼司 予定日時 9月5日(水) 11:15~12:15	教育行政について	1 新学校給食共同調理場の運営について	<p>先般、新学校給食共同調理場調理等業務委託業者選定委員会が開かれ、プロポーザル方式により業者選定が行われましたが、どのような観点で選定を行い、どのような提案をした業者が選ばれたのか、伺います。</p> <p>また、業者決定後、新調理場の供用開始までのスケジュールについて伺います。</p>
			2 教育環境整備について	<p>全国各地で記録的な猛暑が続いており、暑さから子どもたちを守るための取り組みとして、来年の夏までに普通教室にエアコンを設置し、児童生徒の快適な学習環境を確保するとしています。</p> <p>また、猛暑対策に関し、教育活動を実施する際は判断基準や行事調整のあり方など、総合的、複合的に判断する必要があると考えますが、今後の取り組みについて伺います。</p>
		安全安心なまちづくりについて	防災対策について	<p>西日本を中心に北海道や中部地方など、全国的に広い範囲で記録された台風7号及び梅雨前線等の影響による集中豪雨により、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生し、死者数が200人を超える甚大な災害となりました。本市における防災対策の現状について伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		広域連携について	1 (仮称) 第2期君津地域広域廃棄物処理事業について	君津市、木更津市、富津市及び袖ヶ浦市の一般廃棄物処理については、君津地域広域廃棄物処理事業として、株式会社かずさクリーンシステムにおいて中間処理を行っております。しかし、地元木更津市桜井町内会連合会及び木更津漁業協同組合ほか6組合との協定により、平成38年度末をもって操業を終了することとなっているため、君津地域4市では、平成39年度からの次期君津地域広域廃棄物処理事業を進めていますが、現状と課題について伺います。
			2 君津地域水道事業統合広域化について	君津地域水道事業の統合広域化については、新たな広域連合の設立を平成31年1月、同年4月の事業開始を予定していますが、進捗状況について伺います。
		公共交通網整備について	高速バスの利便性向上について	平成29年4月から新たな高速バス路線として君津・新宿線の運行が開始されましたが、現在の利用状況について伺います。 また、高速バスを利用した通勤、通学者への補助については、定住及び移住促進につながるよう、利用者の負担軽減に向けた施策を検討する必要がありますが、見解を伺います。
7	13番 三浦道雄	行財政運営について	1 市長の政治姿勢について	自民党安倍政権は憲法九条改憲には非常に熱心ですが、その半面、社会保障関連費は毎年のように削減しております。安倍政治に対する市長の見解・認識を伺います。
			2 広域廃棄物処理事業について	君津地域4市における広域廃棄物処理事業の現状と今後の方向性について伺います。
			3 過疎化対策について	清和地区を含め、上総・小櫃地区への過疎化対策は実施されているのか、具体的な事業等があるのか、今後の過疎化対策について伺います。
	予定日時 9月5日(水) 13:15~14:15			

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		福祉・医療行政について	1 国民健康保険・介護保険制度について	国民健康保険税の今年度の納付が開始されていますが、徴収率は順調に推移しているのか、また、滞納世帯等はどの程度あるのか伺います。併せて、介護保険料の引上げ後の普通徴収の納付状況について伺います。
			2 生活保護制度等について	生活保護基準の見直しにより、各種施策に弊害が発生していると思いますが、いかがでしょうか。影響の出ている施策等について、どのように対応するのか伺います。
		教育行政について	1 学校再編統廃合計画について	1 上総・小櫃地区でも「学校統合準備室」が立ち上がり、統合準備に向けた会議等が開かれています。それらの会議では、市民等からの要望や願いが反映された議論となっているのか、伺います。 2 上総地区に新しい学校建設を求める声が上がりはじめています。この件について見解を伺います。
			2 小・中学校へのエアコン設置について	来年の夏までに小・中学校の普通教室へのエアコン設置が議会に示され、新聞報道もされました。一部の方から「なぜ今頃」という声が上がっています。明快な答弁を求めます。
			3 学校給食費について	学校給食費の無料化等の施策については検討されているのか、伺います。
		環境行政について	1 新井総合施設株式会社の第3期増設事業について	8月6日、県は新井総合施設株式会社に対し、第3期増設事業に係る産業廃棄物処理施設の変更を許可したとのことですが、6月議会で採択され、本市議会が県に意見書を出した件について、県はどのように対応されたのか、伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 メガソーラー建設に係る環境保全について	昨今、太陽光パネルが随所に見られます。加えてメガソーラー建設が社会問題化しています。原発に変えて自然エネルギーを活用して電力を確保しようとしていることは一定の評価をするものですが、利益優先のメガソーラー建設には疑義をもっています。市長の見解を求めます。
8	2番 下田 剣吾 予定日時 9月5日(水) 14:30~15:30	公民館の耐震化と 活性化について	1 小糸公民館について	小・中学校の耐震化のために、先送りされてきた公民館の耐震化や改修ができるだけ早く必要だと考えます。社会教育や地域活動の拠点であり、避難所という防災上の拠点でもあります。特に小糸公民館は耐震性がない部分も指摘されています。現在の場所のまま改修をするのか、別の場所に移転するのかなど、今後の方針をお聞きします。
			2 周南公民館について	公民館の今後には「社会教育施設等のあり方検討会議」で出された方針である、既存公共施設の活用や複合化という考え方が必要であると考えます。 しかし、周南公民館は若い世代が多く住む周南地区にあり、小・中学校も一貫校という新たな取り組みを始めたところであり、空く予定の学校はありません。また複合化についても、最寄りの宮下保育園は民営化し、建て替えられたところであり、複合化にふさわしい施設が見つかりません。周南公民館については、地区の未来を見据えた、新たな公民館整備が必要だと考えますが、地域の要望等、現状をお聞きします。 また、公民館の建て替えに関して、国の補助もなくなっているとの話も聞きます。国産材利用等の補助金の検討をすべきだと考えますが、見解をお聞きします。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 各種催しの広報の強化について	本市の公民館の事業やイベントは職員が創意工夫を凝らしたのも多く、市民からの評判も良いです。しかし、よく聞かれる声は「素晴らしい内容だったのに、参加者が少なかった」というものです。今回、周南公民館で開催された狩猟ビジネスの講座には、九州からの参加もあったそうです。参加者を増やす鍵はインターネットの活用だと思います。忙しい社会人や若い世代の参加を促すためにも、市の広報や観光宣伝で成果を上げているフェイスブックやツイッター等を社会教育の分野でも活用すべきと考えますが、見解をお聞きします。
		読書環境の充実について	1 ひまわり号の活用について	本に触れ、読書する市民をさらに増やしていくため、現在、ひまわり号が巡回していない施設などにも巡回するようにしてはどうかと思いますが、見解をお聞きします。
			2 学校の司書補助員への支援について	本市の子ども達の読書を支えているのが、各学校の司書補助員です。経費節減により、少ない消耗品費で、本の保護カバーの費用も賄えない状況の中で、活動せざるを得ないことを以前指摘しました。改善は図られたでしょうか、お聞きします。
		防災について	太陽光発電による災害時非常用電源の確保について	鈴木市長が来年8月までに、小・中学校にエアコン導入を決めたことは、非常に素晴らしい決断だと評価します。今後、できるだけ早い、スムーズな設置に向けて準備を進めるとは思いますが、受電設備なども改修する今回のタイミングで、災害時の非常用電源にもなる屋上での太陽光発電の検討をすべきと考えますので、見解をお聞きします。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		高齢社会における 人材確保について	小・中学生の介護体験の拡大について	先日行われた高校生模擬議会で、高齢社会を見据え、人材確保のためにも、小学校や中学校で介護施設などでの体験を増やしてほしいとの提言がありました。ぜひ検討していただきたいと思いますが、見解をお聞きします。
		虫歯予防について	フッ素（フッ化物）による洗口と塗布の補助による虫歯予防について	若い世代の子育ての悩みの一つに子どもの虫歯があります。北海道北見市では学校でのフッ素（フッ化物）洗口の実施と、歯科医院でのフッ素塗布を補助することで、虫歯予防をしています。本市でも実施を検討すべきと考えますが、見解をお聞きします。
		通院や買い物に困る交通弱者について	1 バス停から遠い場所の交通弱者対策について	バス路線が無かったり、バス停があっても遠すぎて歩けなかったりする市民が、小糸地区、周南地区等の山間部に多くいます。小糸、清和地区の新交通を検討する際に、こうした交通弱者への対策を検討してほしいと考えますが、見解をお聞きします。
			2 小糸・糸川（間野）地区のデマンドタクシー利用について	小糸地区の糸川にある間野地区は上総地区に接している地域で、バス路線もなく、非常に困っている市民の方がいます。小糸地区の民生委員達を中心に、デマンドタクシーを利用できるようにしてほしいとの声が上がっています。検討していただきたいと思いますが、見解をお聞きします。
			3 福祉タクシーについて	高齢者の福祉タクシーは高齢者の独り暮らしか高齢者夫婦を想定した制度になっていますが、実際には高齢の親と子どもの2人暮らしなども増えています。今一度、必要な支援が届くように制度を見直すべきと考えますが、見解をお聞きします。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		安全安心な道路にするために	道路照明灯の設置と管理について	小糸地区と周南地区で特に目立つのが、道路照明灯の不足です。自治会による防犯灯が整備されていく一方で、かなり長い距離であっても道路照明灯が無かったりする道路や交差点があります。こうした現状をどう改善していくのか、お聞きます。
		次期広域廃棄物処理施設について	1 イノシシなどの有害獣の受け入れについて	現在、木更津市にある株式会社かずさクリーンシステムではイノシシや鹿などの有害獣の受け入れに制限があり、実質的には焼却処分が難しく、従事者の負担になっています。新処理施設では、これからも増え続けると予想される有害獣の処分を行うために準備すべきと思いますが、見解をお聞きます。
			2 君津中央病院や各市の医療廃棄物の受け入れについて	本市の救急業務と、4市で運営する君津中央病院で発生する医療廃棄物は、株式会社かずさクリーンシステムで処理できないため、比較的高額な処理費用を各市や中央病院は負担しています。次期施設では将来を見据え、医療廃棄物の受け入れを検討すべきと考えますが、見解をお聞きます。
		子育て支援について	安全な保育園にするために	提案してきた待機児童対策につながる0歳から2歳児を預かる小規模保育施設が決定したことは一歩前進だと考えます。しかし、貞元地区の新保育園の建設に向けた動きや社会福祉法人による保育園の推進、安全対策など課題は山積しています。課題をどう克服するのか、戦略をお聞きます。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
9	11番 須永 和良 予定日時 9月6日(木) 10:00~11:00	住宅供給施策につ いて	1 土地区画整理事業について	<p>平成30年の県内住宅地の地価変動率では君津市は5.3%の上昇、平成29年に続いて県内1位でした。</p> <p>県内2位の木更津市の2.8%を大きく上回り地価が上昇している理由は需要と供給のバランスが取れていないことにあります。区画整理事業により安定した住宅供給を続けている木更津市の人口が増加していることから、君津市が人口増加に転じるための策が住宅供給策にあることは明白です。</p> <p>そこで、今後どのような区画整理事業によって人口増加を目指すのか、方策を伺います。</p>
			2 土地の高度利用について	<p>住み慣れてしまった人には当たり前ですが、他の土地から移住してきた人には違和感を感じる風景というものがあります。その一つが君津駅南口の広大な平場の駐車場群です。駅の隣接地をこのような使い方をしては、市街地が発展するはずがありません。国の補助制度等を使い、高層マンションの建設による住宅供給など、高度利用を促進すべきだと考えますが、見解を伺います。</p>
		消防行政について	1 消防団員定数について	<p>静岡県浜松市では条例が定める消防団員定数に対し、約450名の欠員が生じており、その欠員分の共済掛け金の支出が過剰であるとして、外部監査委員から改正を求められていました。そのため条例定数を約400人減らす方針を決めました。</p> <p>本市においても実数が条例定数を大幅に下回っておりますが、今後も欠員分の掛け金という無駄な支出を続けていくつもりなのか、見解を伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 消防団について	<p>1 平成30年1月19日付で消防庁から出された通知によれば、消防団員の処遇改善について、適切な額の年額報酬や出動手当を支給するため、地方交付税単価（年額報酬36,500円、一回当たり出動手当7,000円）を踏まえ早急に引き上げを行うこと、と記されています。また、現行の君津市の出動手当は1回出ても10回出ても同じ金額であるということが以前に指摘されました。今後の改善について、見解を伺います。</p> <p>2 現在、消防団員には活動服は貸与されますが、靴は貸与されていません。平成26年2月7日の「消防団の装備の基準」の一部改正では、救助用半長靴や防塵マスク等の装備をすべての消防団員に装備するよう記されていますが、今後の改善について伺います。</p> <p>3 君津市消防団員は活動服を着たまま、コンビニエンスストア等に入ってはいけないという消防本部からの文書が出ていますが、その理由について伺います。</p>
			3 操法大会について	<p>君津市の消防操法大会は本来の目的とは大きく逸脱し、時代遅れの産物となっていると感じます。そこで、消防団員のためになる操法大会と改善されるよう、次の3点について伺います。</p> <p>1 操法大会の最大の目的</p> <p>2 採点結果の詳細が分かる審査表が非公表である理由</p> <p>3 操法演技の採点に対する異議を一切受け付けない理由</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		市内産業廃棄物 最終処分場について	市の対応について	<p>市内にある産業廃棄物最終処分場の第3期増設事業について、県から許可が出されました。この事業に対し当初から反対していた市として、今後どのような対応をしていくのか、取り得る選択肢を可能な限り具体的にお示し願います。</p>
		公共施設の有効活用について	空き校舎の活用について	<p>学校再編により、今後多くの空き校舎が出てくると予測されます。空き校舎は使わなければただの廃墟ですが、見方を変えれば新築で建てることはできない貴重な物件でもあります。使い方に対して「地元の意見を聞く」というのがよくある手法ですが、高齢者の憩いの場や直売所などのような意見に偏ることは目に見えています。県外から人を呼びたいのであれば、県外の人にもアイデアを聞くべきだと考えます。</p> <p>民間の斬新なアイデアと資本を活用するために、空き校舎の面積等のスペックを公表して、広く使い方を公募するべきだと考えます。そうすることにより、例えば、小学館やベネッセなどの幼児教育の大手がモデル校舎として活用する可能性もあります。全国的に見れば、水族館にした校舎や、スケートボード場やスケート場、ボルダリング場、サッカーの専門学校にした事例などもあります。</p> <p>そこで、本市でも画期的な利用方法を探る必要があると思いますが、見解を伺います。</p>

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	22番 三浦章 予定日時 9月6日(木) 11:15~12:15	環境政策について	新井総合施設株式会社の産業廃棄物最終処分場 第3期増設事業に係る許可への対応について	市、市議会、市民の反対があったにもかかわらず、県は第3期増設事業に係る産業廃棄物処理施設の変更を許可しました。このまま放置しておけば、まだまだ拡大が続きます。どこかで止めなければなりません。 市が原告となり、行政訴訟を起こすことも検討すべきと思いますが、ご所見を伺います。
		教育行政について	1 小・中学校の猛暑対策について	先日、市長から小・中学校の普通教室にエアコンを設置するとの表明があり、すべての普通教室に設置するのに6億円を超えるとの試算もありました。国も財政支援を検討するとのことですが、財源について伺います。
			2 公民館施設の更新について	高齢化や地域コミュニティの希薄化などが課題となる中で、これからの地域づくり、地域の活性化には、公民館の役割が重要と考えます。平成29年2月に「君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針」が出されていますが、古くなっている公民館の建て替えなどについての今後の見通しについて伺います。
		危機管理について	地震・豪雨への対応について	橋梁・トンネル・道路をはじめ、6月の大阪北部地震で死者が出たブロック塀の倒壊など、人命に係る事故につながる可能性の高い公共施設の点検について伺います。
		観光振興について	インバウンドの誘客について	2020年に四千万人を目標とする国の計画の達成が見込める状況で外国人旅行客が増加しています。 現状は、南房総に来る外国人は限られています。メジャーな観光施設のない君津市において、体験型観光の誘客の可能性についてご所見を伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		施設の有効活用について	廃校の再生について	首都圏に立地する優位性を生かし、地域の活性化につなげ廃校を再生させた長南町の西小学校の成功例を習うべきと思いますが、ご所見を伺います。
		税収確保について	ふるさと納税について	1 現状でのふるさと納税の実績と他市への寄附により減った税収について伺います。 2 より魅力のある返礼品の開発について、現状の取り組みについて伺います。
		行財政運営について	3期12年の任期を終える市長の思いについて	次期市長に引き継ぐにあたり、やり遂げた達成感・満足感、また、やり残したと感じる点等、12年間の感想を伺います。
11	16番 真木好朗 予定日時 9月6日(木) 13:15~14:15	清和地区のまちづくりについて	1 清和地区の現状と未来像について	私も地域の方々と共に暮らしている清和地区ですが、全国的な人口減少や都市化の流れの中で、過疎や若者の流出などの課題を抱えています。一方で、鈴木市長の清和地区での12年間の取り組みもあり、イノシシなどの獣肉処理加工施設が完成したり、移住者が新しい取り組みを行ったり、学校統合を話し合う中で、地域の方々が改めて清和地区について考え、行動する機会が増えたりと、新たな可能性も感じています。私たちの清和地区のまちづくりの未来に、どんな夢や将来像を描いているのか、鈴木市長に伺います。
			2 小学校の跡地活用について	学校統合に伴い、使われなくなる秋元小学校、三島小学校について、清和地区の活力の源となり、住民も喜び、安心するような跡地の活用を望みますが、見解を伺います。
			3 (仮称)清和地区観光交流センターについて	三島神社下に建設予定だった(仮称)清和地区観光交流センターの跡地はどう活用するのか、見解を伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 国道465号の整備状況について	住民の通勤通学、そして生活道路でもある国道465号について、住民や子ども達の安全のために、整備をお願いしていますが、現在の状況について伺います。
			5 交通政策の見直しについて	清和地区の交通弱者のために交通政策の見直しが必要と考えますが、見解を伺います。
		夢と誇りの持てる市職員の育成のために	1 経験者採用と民間派遣研修について	<p>民間で働いてきた私としては、市の職員の皆様に助けられ、感謝する場面も多いですが、一方で、もっと創意工夫をして、市民のために、意欲的に仕事に取り組んでもらいたいという思いもあります。しかしながら、市の職員は、一度採用されれば定年まで市役所しか知ることができないため、民間とのズレが大きくなるのも仕方がないとも考えます。</p> <p>そこで大切なのは、民間経験のある職員を採用することや、また採用後に、積極的に民間企業に行かせて研修させることではないかと考えますが、見解を伺います。</p>
			2 地域手当の改善状況について	本市では国家公務員基準では支払われないはずの地域手当を支払ってきました。そのことで、国からの交付税に悪影響も懸念されることから、多くの議員が見直しを主張し、市も改善に努めてきました。現在の状況を伺います。

平成30年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		橋梁、トンネルの 改善について	1 三直、練木、大鷲トンネルの水漏れ、照明 切れの改善について	<p>他の議員も指摘するように、君津市の玄関口である君津インターから南房総へ向かう主要道路の三直、練木、大鷲の3つのトンネルが、長年の指摘にも関わらず、水漏れがあり、照明も切れた状態が続いています。</p> <p>実際に市民の方からは「暗くて、落下物に気付かず事故になってしまった」という声や「怖いから通らないようにしている」、そんな声が寄せられています。改善を強く求めますが、見解を伺います。</p>
			2 小糸橋について	<p>老朽化が著しい小糸橋の安全性について、私は市民のため、平成20年11月の一般質問から、継続して主張してきましたが、現在の進ちょく状況について伺います。</p>